

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	宮城県	市町村名	七ヶ浜町
プロジェクト名	地震・津波災害 減災プロジェクト		
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要)</p> <p>近い将来、高い確率で発生が予想されている宮城県沖地震、それに伴う津波による被害を最低限に抑えることを目的とする。</p> <p>事業概要としては、地震被害軽減対策として家具の転倒防止器具取り付けに対する補助。木造住宅の耐震診断及び耐震改修工事への補助。</p> <p>津波被害軽減対策として、菖蒲田浜漁港陸ごうの自動化工事。津波警報、注意報発令時の避難誘導のための標識の設置。</p> <p>災害避難経路確保対策として、狭あいな道路の拡幅整備。崩壊の恐れのある崖地を保護する、急傾斜地崩壊対策事業の工事。</p> <p>(具体的な成果目標)</p> <p>1.家具転倒防止機具取付補助 対象件数 35件のうち19年度末までに45%の取付けを目指す。(18年度までの実績 17%)</p> <p>2.木造住宅耐震診断助成事業 平成22年迄の目標件数 80件のうち19年度末までに49%の実施を目指す。(18年度までの実績 42.5%)</p> <p>3.木造住宅耐震改修工事助成事業 平成22年迄の目標件数 20件のうち19年度末までに30%の実施を目指す。(18年度までの実績 15%)</p> <p>4.菖蒲田漁港陸ごう自動化工事 津波発生時に迅速な対応が取れることにより地域の津波被害者0を目指す。</p> <p>5.津波避難誘導標識設置工事 町内130の設置予定箇所中、19年度末までに46%の設置を目指す。(18年度までの実績 23%)</p> <p>6.狭あい道路整備事業 平成19年度における整備目標を20箇所とする。(18年度13箇所実施)</p> <p>7.急傾斜地崩壊対策事業 町内急傾斜地危険箇所47箇所の崩壊対策事業を長期計画にて行っているが、19年度に1箇所の完成を目指す。(18年度までに9箇所完了)</p>		
プロジェクトの期間	平成18年度～平成22年度	政策分野の分類	(~)
住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	町広報紙への掲載、町ホームページ (http://www.shichigahama.com/benricho/oshirase/c87-040.html)による周知		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	事業費 (単位：千円)	
地震被害軽減対策	家具転倒防止器具取付補助・・・高齢者のみの世帯、1・2級の身体障害者のみの世帯、要介護認定4以上の方のみの世帯に対し、家具転倒防止器具取付総額の3分の2を補助することにより、地震災害の被害防止を図る。 木造住宅の耐震診断及び耐震改修工事への補助・・・昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅の耐震診断及び診断結果に基づく改修工事に対し一定の割合で補助することにより、地震災害の被害防止を図る。	(808) 4,040	
津波被害軽減対策	菖蒲田浜漁港陸ごう自動化工事・・・菖蒲田浜漁港にある陸ごう3ヶ所を手動から電動にすることにより、津波発生時に迅速な対応が取れるようになり、津波による被害の軽減を図る。 津波避難誘導標識設置工事・・・町内の海岸部95箇所に津波避難誘導標識を設置し、地域住民への津波避難に対する啓蒙と、地理感覚の無い来訪者への避難啓発や避難活動を図る。	(40,651) 83,150	
災害避難経路確保対策	狭あい道路整備事業・・・幅員4mに満たない道路に面した敷地で建築等が行われる場合、敷地の後退により住した土地を建築主(土地所有権)の協力をいただき寄付を受け町が整備し、4mの道路幅員を確保する。 急傾斜地崩壊対策事業・・・崩壊の恐れのある急傾斜地の崩壊対策を行い、住民が高台へ避難する際の避難経路の安全確保を図る。	(7,400) 44,500	
総 計		131,690	
その他特記事項			